

## 平成18年度 活動概要と進捗状況(報告)

		目的・体制等	平成18年度活動の進捗状況(予定を含む)	
自主的委員会活動 (日本自動車振興会補助事業)	研究開発マネジメント委員会	1. 目的、調査方針 研究開発を推進するための先進的なマネジメント事例を調査し、研究開発マネジメントのあり方のヒントを見出すことを目的とし、以下の2つを中心に調査を行う。 ① 競争力ある研究開発事例の調査 ② イノベーションに向けた取組み  2. 委員会構成 企業委員 18社 18名 委員長：シャープ(株) 針池副参事 副委員長：(株)リコー 富田室長 大日本印刷(株) 細川シニアエキスパート	準備委員会	①6/12
			委員会	①7/27 ②9/15 ③1/23 *訪問調査を除く
			国内訪問調査 [7社・機関]	8/25 古河電気工業 10/12, 13 住友電気工業/京セラ/島津製作所(関西方面企業訪問) 11/27 旭硝子(技術系人材委員会と合同) 12/18 日立製作所中央研究所 1/12 トヨタ自動車
			海外訪問調査 [6社・機関]	11/19-26 ドイツ (BMW/BASF/シーメンス/ショット/JETRO/フラウンホーファー研究所) 技術系人材委員会と合同 [参加者 11名]
			ワークショップ [2回] {非会員まで開放}	10/30 第2回テーマ別ワークショップ 「研究開発における創造性と効率化」 ・座長：慶応義塾大学 榊原 教授 ・発表者： 花王(株) 田中 主席研究員 リコー(株) 富田 室長 松下電器産業(株) 仁木 副参事 研究産業協会 小沼 調査研究部長 ・参加者：26名参加。(うち非会員1名) *発表者・事務局を除く ※技術系人材委員会と合同  12/12 第3回テーマ別ワークショップ 「研究開発におけるテーマ評価・選定」 ・司会 研究産業協会 小沼 調査研究部長 ・発表者： 東レ(株) 田中 室長 (株)東芝 稲葉 技監 古河電気工業(株) 島田 主査 石川島播磨重工業(株) 柏崎 部長 ・参加者：36名参加。(うち非会員10名) *発表者・事務局を除く
			講演会 [2回] {会員まで開放}	7/27 企業イノベーションマネジメント (明治大学 吉村孝司 専任教授) 9/15 技術戦略と研究評価 (東京大学 平澤冷 名誉教授)
技術系人材委員会	1. 目的、調査方針 研究開発に係わる技術系人材の育成及び評価・処遇における問題点や先進的な取組みを調査することにより、技術系人材の実力および活力の向上策を検討することを目的とし、以下の2つを中心に調査を行う。 ① 技術系人材の育成 ② 技術系人材のモチベーション  2. 委員会構成 企業委員 9社 9名 学識委員 1名 オブザーバ1社 1名 委員長：日本電気(株) 鹿田エグゼクティブエキスパート 副委員長：(株)豊田中央研究所 浅野副室長 (株)三菱総合研究所 石塚主席研究員	準備委員会	①4/5	
		委員会	①6/28 ②7/24 ③10/27 ④1/16 *訪問調査を除く	
		国内訪問調査 [2社・機関]	11/6 富士通 11/27 旭硝子(研究開発マネジメント委員会との合同)	
		海外訪問調査	11/19-26 ドイツ (BMW/BASF/シーメンス/ショット/JETRO/フラウンホーファー研究所) 研究開発マネジメント委員会と合同 [参加者 11名]	
			ワークショップ [2回] {非会員まで解放}	7/11 第1回テーマ別ワークショップ 「技術系人材の育成とモチベーション」 ・座長：小林 信一 筑波大学教授 ・発表者： 三菱総合研究所 石塚 主席研究員 研究産業協会 小沼 調査研究部長 日本電気 鹿田 エグゼクティブエキスパート 三菱化学科学技術研究センター 華房 グループマネジャー ・参加者：53名参加。(うち非会員7名) *発表者・事務局を除く  10/30 第2回テーマ別ワークショップ 「研究開発における創造性と効率化」 ・座長：慶応義塾大学 榊原 教授 ・発表者： 花王(株) 田中 主席研究員 リコー(株) 富田 室長 松下電器産業(株) 仁木 副参事 研究産業協会 小沼 調査研究部長 ・参加者：26名参加。(うち非会員1名) *発表者・事務局を除く ※研究開発マネジメント委員会と合同
			ディスカッション	人材関係課題に関する委員会内でのディスカッション
			講演会 [2回] {会員まで開放}	10/27 人材マネジメントの変化と今後の課題 (一橋大学 守島 教授) 1/16 イノベーション重視の人材マネジメント - 知能社会での継続的成長を目指して - (青森公立大学 経営経済学部 志賀 教授)
新技術事業化戦略調査委員会	1. 目的、調査方針 ナノテクなど新技術を事業化する際における問題点や支援のあり方等を調査することを目的とする。  2. 委員会構成 企業委員 11社 13名 委員長：(株)住化分析センター 富嶋部長 副委員長：日新電機(株) 飯沼グループ長 石川島播磨重工業(株) 和住課長	準備委員会	①4/14 ②5/15	
		委員会	①6/22 ②7/18 ③8/21 ④8/28 ⑤9/28 ⑥10/18 ⑦1/29 ⑧2/28 *訪問調査を除く	
		国内訪問調査 [6社・機関]	9/26 産業再生機構 10/31 松下電器産業(株) 12/5 (株)オプトラン 2/1 (株)堀場製作所 2/16 かながわサイエンスパーク(KSP)/ナノロア	
		講演会 [5回] {会員まで開放}	6/22 新規事業開発の進め方 (株)三菱総合研究所 石川健 主席研究員 8/21 個人投資家が日本を変える (さわかみ投信(株) 澤上 代表取締役) 8/28 ベンチャーキャピタルによる事業化支援のポイント - 事業計画評価と投資判断 - (株)ジャフコ 泉 シニアマネージャー 10/18 先端技術産業の台頭とベンチャー企業の活躍 (イノベーション・エンジン(株) 佐野 代表取締役) 1/29 MEMSの事業展望と課題 (株)ケミトロニクス 本間 社長)	
産学連携検討委員会	1. 目的、調査方針 研究開発における産学官連携の現状や問題点等について把握することを目的とし、今年度は以下の点を中心に調査を行う。 ① 地域連携のあり方 ② 知的財産の扱い  2. 委員会構成 企業委員 8社 13名 学識委員 1名 委員長：(株)リコー 北口課長 副委員長：住友金属テクノロジ(株) 高橋担当部長	準備委員会	①5/10	
		委員会	①6/1 ②7/5 ③8/2 ④9/7 ⑤10/6 ⑥12/26 ⑦1/23 ⑧3/7 *訪問調査を除く	
		講演会 [1回]	9/7 英国スコットランド地区とウェールズ地区について (在日スコットランド国際開発庁) (在日ウェールズ議会政府事務所)	
		ディスカッション	産学連携フレームワークに関するディスカッション	
			海外訪問調査 [4社・機関]	11/5-12 英国訪問調査(スコットランド地区/ウェールズ地区/サリー大学/JETRO) [参加者：5名]
			国内訪問調査 [5社・機関]	7/22 北海道大学 創成科学共同研究機構/道立工業試験場/ノーステック財団 8/22 石川島播磨重工業
検査・分析委員会	1. 目的、調査方針 検査・分析事業の実態把握を行うとともに、事業発展に関する諸課題の抽出、検討、業界の社会的認知のための活動を行うことを目的とし、以下の3点を中心に調査を行う。 ① 検査・分析業界の実態調査 ② 適合性評価に係る動向調査 ③ その他検査・分析業界の共通課題  2. 委員会構成 企業委員 17社 17名 委員長：(株)東レリサーチセンター 桑原部長 副委員長：(株)住化分析センター 松田取締役 (株)日産アーク 山口部長	委員会	①4/20 ②5/18 ③6/19 ④7/25 ⑤9/8 ⑥10/5 ⑦11/7 ⑧12/13 ⑨1/24 ⑩2/27	
		アンケート調査	①国内の検査・分析関係企業約3000社を対象に実態調査(1月) ②海外の検査・分析関係企業約150社を対象に認証制度取得・維持に関する実態調査(1月)	
		講演会 [1回] {会員まで開放}	11/7 認証取得事業に係る保険制度の検討 (東京海上日動火災保険 堀井氏/上田氏)	
		国内訪問調査 [5社・機関]	10/6 IRI 都立産業技術センター 11/16, 17 徳島県訪問調査 (大塚製薬(株)/県立工業技術センター/徳島県製薬指導所) 12/1 神奈川科学技術アカデミー (KAST)	
			METIとの意見交換会	1/30 H18.6/21の理事懇談会で提起された検査・分析事業の課題(基準認証の現状と問題点)に対するフォローアップとして開催 経済産業省 産業技術環境局 認証課 江藤課長、坂本課長補佐 委員会メンバー 13名